



学校(学科)情報

令和9(2027)年度入学者選抜用(全日制課程)

学校名	とちぎけんりつおやまこうとうがっこう		所在地 及び アクセス	〒323-0028 栃木県小山市若木町2丁目8番51号	
	 栃木県立小山高等学校			小山駅よりバスで8分 小山駅より徒歩28分	
課程	生徒数 (R8.5.1現在)	設置学科	電話	0285-22-0236	
全日制課程	548人 男359人 女189人	普通科 数理科学科	学校HP	http://www.tochigi-edu.ed.jp/oyama/nc3/ 	
スクール・ミッション	自己の特性や可能性を探究する教育活動を通して、社会のリーダーとして活躍できる人材を育成する学校				
スクール・ポリシー	<p>【グラデュエーション・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような資質・能力を育成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確かな学力と豊かな教養を身に付け、社会の諸課題を主体的に解決できる人間力を育成します。 ・自己の特性と可能性を探究しながら、現状を適確に認識して課題を発見し、他者と協働しながら解決できる力を育成します。 ・豊かな人間性を磨くため、自他を深く理解・尊重し、互いに支え合う態度を育成します。 <p>【カリキュラム・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような教育活動を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業を第一に、確かな学力と自分の考えを明確に相手に伝え、他者の考えを理解する能力を養う教育を実践します。 ・普通科「進路探究プログラム」、数理科学科「サイエンス・キャンプ」、「課題研究」等、大学と連携した探究学習 及びキャリア教育・進路指導を実践します。 ・主権者意識を醸成し、豊かな人間性を育成できる学校行事・生徒会活動等、特別活動を実践します。 <p>【アドミッション・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような生徒の入学を期待しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な学力を有し、学習に根気強く取り組むことができる生徒。 ・自己実現を目指し、他者と協働しながら探究活動に意欲的に取り組むことができる生徒 ・学校行事・生徒会活動等、特別活動や部活動に積極的に取り組もうとする生徒 ・人権尊重の精神と規範意識を持ち、お互いの価値観や多様性を認めながら、前向きに高校生活を過ごそうとする生徒 				
その他特記事項	なし				

入試情報(全般)

学力検査と調査書の 評定等の比重	学力検査(学力点)						調査書の評定 (調査書点)	学校独自検査 (独自検査点)
	国語	数学	英語	社会	理科	計		
特色選抜	100	100	100	100	100	500 [50%]	125 [13%]	375 [38%]
一般選抜	100	100	100	100	100	500 [80%]	125 [20%]	—
選抜の手順等	<p>入学者選抜の時点では普通科・数理科学科を一括して募集するくくり募集を実施する。</p> <p>【第1次選抜(特色選抜)】</p> <p>調査書や学校独自検査結果を重視し、学力検査結果も活用して選抜する。</p> <p>「資料の取扱い」</p> <ol style="list-style-type: none"> 自己表現シートは、調査書とともに、資格要件の確認及び学校独自検査時の参考資料として用いる。 調査書の「特別活動の記録」の「特記事項」及び「その他参考となる諸事項等の記録」は、学校独自検査時の参考資料とし、学校独自検査を通じて見取った内容を踏まえ評価する。 学校独自検査で見取った内容は、「学校独自検査の評価表【別表1】」を基に評価する。 <p>「選抜の手順」</p> <p>第1次審議 学力検査得点、調査書及び学校独自検査を点数化した合計点数の順位が、特色選抜の定員の70%以内にある者(ただし、定員に満たない場合は受検者の70%以内にある者)で、「資料の取扱い」の3の評価が優秀又は良好な者を合格とする。</p> <p>第2次審議 第1次審議において合格となった者を除いたすべての受検者から、すべての資料と検査結果を総合的に判断して、合格者を選抜する。</p> <p>【第2次選抜(一般選抜)】</p> <p>学力検査結果を重視し、調査書等を活用して選抜する。</p> <p>選抜の詳細については、令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則のとおり。</p>							
第2志望の志願等								
合格者発表	日時	令和9年3月12日(金)午前10時から						
	場所	本校アニバーサリーホール横						
	その他	入学予定者説明会を、3月25日(木)8時30分から実施する。						

特色選抜入試情報

特色選抜の割合	15%		
特色選抜資格要件	<p>次の(1)、(2)、(3)のいずれかの要件を満たす者</p> <p>(1)深い探求心を持ち、探究活動に積極的に取り組んだ経験を有し、本校入学後も探究活動に取り組む意欲のある者。 ※探究活動とは、自らの興味のある分野に関する研究などを行うことである。</p> <p>(2)国語的分野、外国語的分野、数的分野、科学的分野、芸術、IT・コンピュータ等の外部主催の大会・コンクール等に積極的に挑戦した経験を有し、本校入学後もそれらの分野の活動を継続して行う意志のある者。 ※ 国語的分野とは、作文・読書感想文・短歌・俳句・文芸コンテスト等をいう。 ※ 外国語的分野とは、スピーチコンテスト・ディベート大会等をいう。 ※ 数的分野とは、統計グラフコンクール等をいう。 ※ 科学的分野とは、理科展・発明工夫展・ロボットコンテスト等をいう。</p> <p>(3) 中学校での部活動・生徒会・特別活動等や、校外での文化的活動・スポーツ活動・ボランティア活動等に熱心に取り組み、本校入学後も学習と両立させながら、それらの活動を継続して行う意志のある者。</p>		
自己表現シートの学校独自質問	今回のプレゼンテーションの内容を活かして、入学後にどのようなことに取り組みたいと考えているか。		
選抜の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学力検査 ※一般選抜で実施する学力検査をもってこれに代える。 ・学校独自検査 「プレゼンテーション」 資格要件の内容を確認するためのプレゼンテーションと、発表した内容に対する補足的な質問 <p>※プレゼンテーションでは、「自己表現シート」に基づき、資格要件について自分の行った取り組みや成果について、最もアピールしたい事を1つ選んで行うこと。 ※検査時間は10分程度。最初の5分程度でプレゼンテーションを行う。 その後、発表した内容に対する補足的な質問を行う。</p>		
提出書類	・入学願書 ・調査書 ・自己表現シート ・資格要件を証明する資料(ある場合のみ)		
検査当日の日程	2月25日(木)、26日(金) ※26日は実施しない場合もある		備考
	受付	8:20~8:40	学校独自検査の開始時刻及び終了時刻は受検者によって異なるので、受検票の印刷時の諸連絡でお知らせする。
	諸連絡等	8:40~9:00	
学校独自検査	9:20~		
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたもののほか、プレゼンテーションで使用するポスター(A0版)1枚を持参すること。		
検査実施に係るその他の事項	<ul style="list-style-type: none"> ・自作したポスター(A0版)を貼り、発表します。 ・ポスターはマスキングテープなど弱粘性テープで貼れるものを用意してください。 ・発表のポスターは当日持参して下さい。 ・パフォーマンス等を行う場合も、プレゼンテーションの時間内(5分程度)に収めて下さい。 ・使用するポスターは、パソコン等で作成したものでも、手書きしたものでも構いません。 		

一般選抜入試情報

選抜の方法	学力検査	
提出書類	・入学願書 ・調査書 ・その他必要な書類	
検査当日の日程	2月24日(水)	備考
	学力検査日の受付、学力検査時間については、入学者選抜実施細則のとおり。	海外帰国者、外国人等の措置を受ける場合には、日程を別途連絡する。
傾斜配点		
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたものを持参すること。	
検査実施に係る その他の事項	なし	

【別表Ⅰ】学校独自検査の評価表

評価の観点		
ア 自分の考えをまとめ、分かりやすく説明・表現する力	イ 高校生活を具体的に展望する力	ウ 自分の将来を具体的に見通す力
評価規準		
自分の考えを筋道立ててまとめ、相手に分かりやすく説明・表現することができる。	高校生活において、取り組みたいことを明確に示し、目標実現に向けて主体的かつ計画的に取り組もうとしている。	高校卒業後の進路や目標などについて、自らの考えに基づき、具体的に見通すことができる。
評価基準		
「優秀であると評価できる」状況 自分の考えを整理し、経験に基づいて、相手に分かりやすく、丁寧に説明・表現している。	「優秀であると評価できる」状況 高校生活において取り組みたいことが明確であり、目標実現に向けて、主体的かつ計画的に取り組もうとしている。	「優秀であると評価できる」状況 高校卒業後の進路や目標などが明確で、自分が何のために、どのようなことをしたいのか、具体的な見通しを持っている。
「良好であると評価できる」状況 自分の考えを整理し、相手に伝わりやすいように説明・表現している。	「良好であると評価できる」状況 高校生活において取り組みたいことについて、具体的に見通すことができている。	「良好であると評価できる」状況 高校卒業後の進路や目標などについて、具体的な見通しを持っている。
「適性があると評価できる」状況 自分の考えについて、おおむね説明することができる。	「適性があると評価できる」状況 高校生活において取り組みたいことについて、おおむね見通すことができている。	「適性があると評価できる」状況 高校卒業後の進路や目標などについて、おおむね見通しを持っている。
「適性が不十分である」状況 自分の考えを整理し、説明しようとする姿勢が不十分である。	「適性が不十分である」状況 高校生活についての見通しが不十分である。	「適性が不十分である」状況 高校卒業後の進路や目標などについての見通しが不十分である。
独自検査点の算出方法		
それぞれの評価規準について、段階評価する。 複数の評価者の段階評価から総合したものを基に、375点で独自検査得点を算出する。		